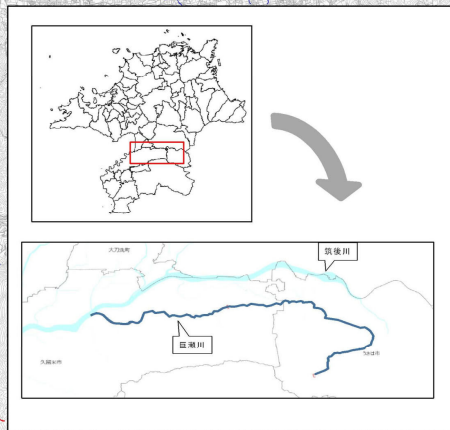
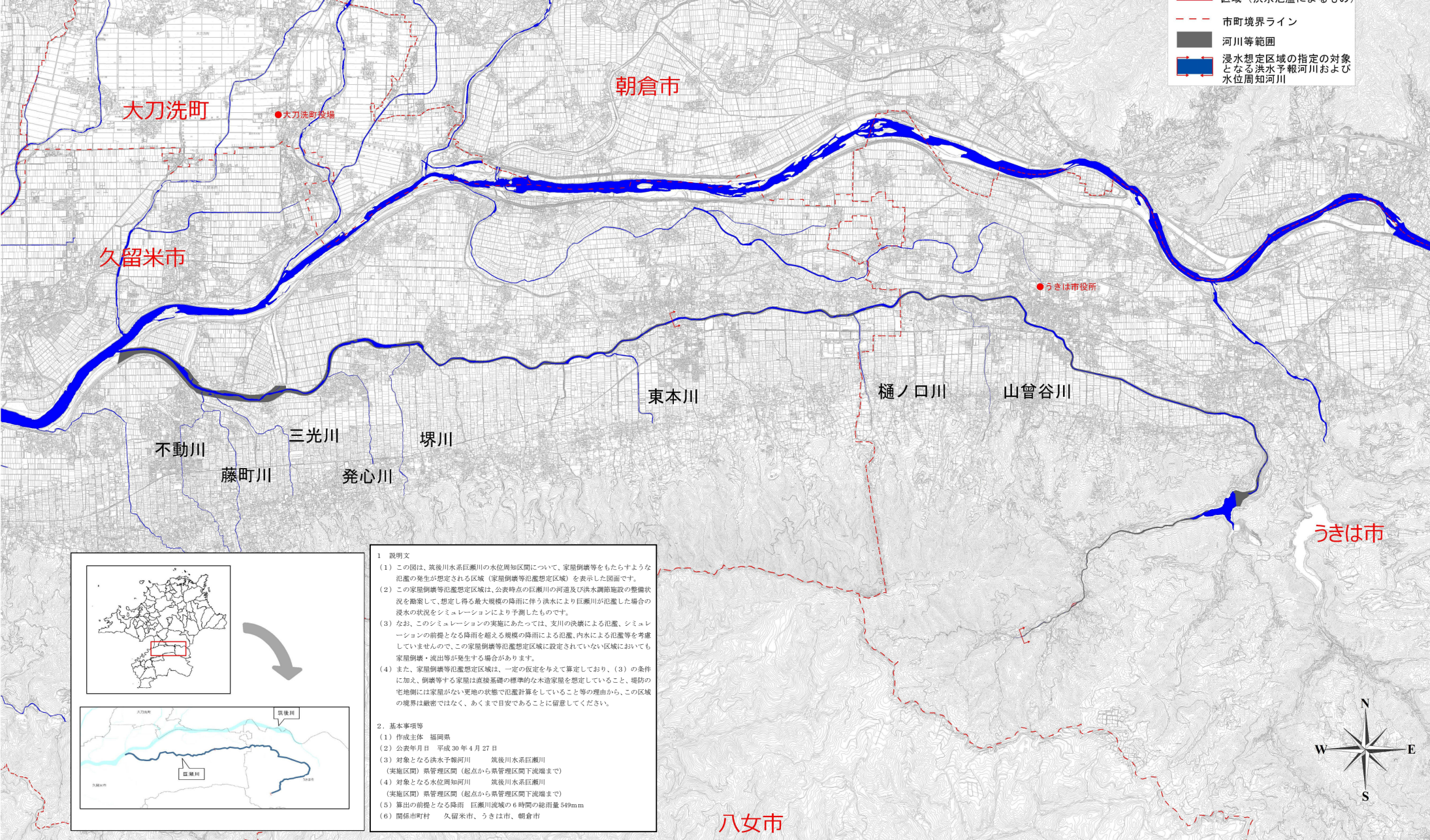


筑後川水系巨瀬川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域図 (氾濫流))

凡例

- 洪水時家屋倒壊等氾濫想定区域 (洪水氾濫によるもの)
- 市町境界ライン
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

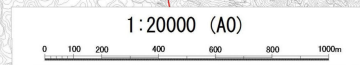
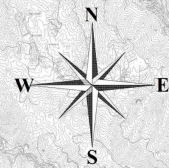


1 説明文

- この図は、筑後川水系巨瀬川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域 (家屋倒壊等氾濫想定区域) を表示した図面です。
- この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の巨瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により巨瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

2. 基本事項等

- 作成主体 福岡県
- 公表年月日 平成 30 年 4 月 27 日
- 対象となる洪水予報河川 筑後川水系巨瀬川 (実施区間) 県管理区間 (起点から県管理区間下流端まで)
- 対象となる水位周知河川 筑後川水系巨瀬川 (実施区間) 県管理区間 (起点から県管理区間下流端まで)
- 算出の前提となる降雨 巨瀬川流域の6時間の総雨量 549mm
- 関係市町村 久留米市、うきは市、朝倉市



この地図の作成に当たっては、国土地理院院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平29情保 第1580号)
この地図は、久留米市、うきは市、朝倉市、大刀洗町、小倉市及び広川町の都市計画部を複製したものである。